

シルクのまちづくり市区町村協議会
平成30年度第1回幹事会 会議概要

1. **開催日時** 平成30年7月6日（金）14時00分～15時30分
2. **開催場所** 大日本蚕糸会 蚕糸会館6階 会議室
（東京都千代田区有楽町1-9-4）
3. **出席者**
 - 11会員自治体13名
（結城市1名、足利市1名、小山市1名、富岡市2名、前橋市1名、十日町市1名、富士吉田市1名、岡谷市1名、西予市1名、奄美市1名、鶴岡市2名）（駒ヶ根市欠席）
 - オブザーバー3名
（経済産業省 生活製品課1名、関東経済産業局2名）
 - 協賛団体3名
（大日本蚕糸会3名）
 - 事務局サポート1名
（NPO法人日本染織文化振興会）

4. 会議の経過と結果概要

■開会

■協議事項（進行：鶴岡市 森屋課長）

1. 平成29年度事業報告について

資料に基づき、富岡市（浅香係長代理）から説明

⇒ 異議なし

2. 平成30年度事業計画（案）について

（1）年間スケジュールについて

資料に基づき、事務局から説明

・総会（年1回）の開催

⇒ 平成30年8月28日に、鶴岡市で開催する。年度末は天候が心配であるため、この日程とした（次期会長の岡谷市と調整済み）。なお、併せて関連イベントとして「シルクフォーラム in 鶴岡2018～東北絹産業の未来～」、研修事業として企業等の視察研修を開催する。

・幹事会（年2回）の開催

⇒ 第1回は、平成30年7月10日、蚕糸会館にて開催。

第2回は、平成31年2月～3月頃に開催を予定。年度まとめの幹事会とし、研修事業、引継会等も併せての開催となるよう検討する。

⇒全体をとおして、異議なし

(2) 連携事業について

① 絹のみち広域連携プロジェクトとの連携について

資料に基づき、関東経済産業局（若井室長）から説明

⇒ 平成30年11月15日～17日に「第2回ヨコハマ“絹FES” in 大さん橋」を企画。ジャパンシルクの気運が盛り上がってきており、昨年に引き続き開催。今回は、ファッションショーをプロの方が手掛けることになっており、産地の方にも是非参加してほしいとのこと。出展と共に、ショーの参加も検討いただければ。

② ジャパンシルクセンターの活用の検討について

資料に基づき、大日本蚕糸会（廣瀬業務部長）から説明

⇒ 昨年度より引き続き、シルクのまちづくり市区町村協議会の会員自治体は、絹製品の展示・販売に併せて物産販売・展示等のイベントに、ジャパンシルクセンターを利用することが可能。昨年度は、2つの提携グループ及び富士吉田市（甲斐絹座）に活用してもらった。ぜひご利用いただければ。

（問い合わせ先：大日本蚕糸会 電話 03-3214-3500 廣瀬業務部長）

また、ブルドック（企画会社）が企画し、ネクスコ東日本と、高速道路で巡る「絹のみちスタンプラリードライブガイド」を作成。6月～来年1月実施予定であり、マップを作成し、スタンプラリーを回った方には記念品をプレゼントする。掲載協力や協賛等の依頼があった際は対応をお願いします。

3. その他

(1) 役員体制について（事務局より）

平成30年度の監事については、近畿経済産業局管内自治体が務める予定だが、京丹後市に調整していただいている状況。決定次第、周知する。

(2) HP掲載情報更新について（事務局より）

HPを最新情報にする旨の依頼をさせていただくので、協力をお願いします。

(3) 経済産業省施策について（経済産業省生活製品課 荒木課長補佐より）

資料に基づき、関係施策について説明

- ・ I o T等のデジタルツール活用研究会
- ・ S D G s アクションプラン 2018
- ・ よろず支援拠点やミラサポでの中小企業支援
- ・ 経産省予算のポイント
- ・ ジェトロの海外展開支援（国内外の繊維関連商談会への出展をサポート）
- ・ 取引条件に関する「世耕プラン」

■ 各産地の状況報告や取組紹介など（自己紹介を兼ねて）

シルクのまちづくり市区町村協議会のホームページ内に掲載しました「平成30年度第1回幹事会各団体からの資料」をご確認ください。

■ 閉会

【平成30年度 第1回幹事会の様子（大日本蚕糸会 蚕糸会館6階 会議室）】

